



i2a News

2012年7月号

i2aの新しいビジュアル・アイデンティティ



国際アンチモン協会 (i2a) は、12年ぶりにビジュアル・アイデンティティを一新しました。地球形のロゴマークは、i2a が世界的な団体であることを表わし、その色彩は、当協会が対象とするアンチモン物質のグリーン・クレデンシャル (欧州化学物質規制 (REACH) への適合 / 環境問題なし) を強調しています。

「i2a 会員」ラベル



このラベルは、全ての関係国において、商標として保護申請が成されています。そのため i2a 会員は、このラベルを自社の書類や包装に使用することができます。このラベルは品質保証ラベルではありませんが、このラベルを使用しているということは、規制費用の一部を負担して EHS (環境、衛生、安全) 問題に真剣に取り組んでいるアンチモン供給業者であることを示します。つまり、このラベルは、環境に対して相応の責任を果たしている企業を、ただ乗り業者から識別する役目も果たします。

2013年の登録期限に先駆けて、本年中に5件のREACH登録文書を提出予定

国際アンチモン協会 (i2a) の会員は、2013年または2018年の公式登録期限に先駆けて、2012年末までに、先導登録者が残りの5種のアンチモン物質に関して、REACH (欧州化学物質規制) 登録文書 (ドシエ) を提出して登録を完了することを決定しました。それら5種の物質は、アンチモン酸ソーダ (A)、五酸化アンチモン、アンチモントリス (エチレングリコレート)、三塩化アンチモンおよび三硫化アンチモンです。五酸化アンチモン、三塩化アンチモンおよびアンチモン酸ソーダ (A) は、2012年4~5月に既に登録を終えています。残りの2つの物質については、間もなく登録の予定となっています。

これらの物質のうちのどれかの REACH 登録を検討中の企業は、適切な REACH 登録文書の入手に関するオプションについて話し合うために、できるだけ早急に当協会に連絡して下さい。

目次

- ◆ i2aの新しいビジュアル・アイデンティティ
- ◆ 「i2a 会員」ラベル
- ◆ 2013年の登録期限に先駆けて、本年中に5件REACH登録文書を提出予定
- ◆ 欧州化学品庁への分類の届出
- ◆ 進行中の新しい研究
- ◆ 新たな入会者
- ◆ 今後の予定
- ◆ i2a 連絡先

欧州化学品庁への分類の届出

当協会が扱う 10 種の登録対象物質の様々な分類（物性、不純物含量に応じた分類）を、i2a のウェブサイトに掲載しています（2011 年 6 月号のニューズレターをご覧ください）。

全ての届出ずみの分類については、欧州化学品庁（ECHA）が 2012 年 2 月に一般公開しました。我々は、五酸化アンチモン（APO）に関して、急性毒性、皮膚や目に対する刺激性、特定標的臓器毒性-単回暴露（STOT SE）および水生毒性に分類して、337 の届出が成されたことを知りました。しかし、我々の科学研究（および REACH 登録文書の内容）によれば、五酸化アンチモン（APO）は全く分類する必要はありません。そこで我々は、2012 年 3 月に、なぜこのような厳しい分類が ECHA に届け出られたのか知りたいと考えて、APO に関する物質情報交換フォーラム（SIEF）の全ての会員に接触しましたが、まだ返答が得られていません。皆様が、国際アンチモン協会（i2a）の扱う登録対象物質に関して、当協会の提出した分類とは異なるまたは対立する分類が存在するのに気付かれた場合は、当協会に連絡して下さい。

進行中の新しい研究

国際アンチモン協会（i2a）の会員が、以下のような科学研究への投資を継続しています。



1. Claus Hansen 博士（コペンハーゲン大学、デンマーク）は、ラット（ネズミ）および人間の肺胞マクロファージにおける三酸化アンチモン（ATO）の吸入、影響および排除に関して 1 年（2012/02~2013/02）に渡る研究を実施しています。このプロジェクトは、ラットの肺における ATO の影響メカニズムについて知見を提供するとともに、人間の肺の場合と比較することを目的としています。これにより、ATO 粒子を吸入したラット（および人間）の発癌性メカニズムに関する理解が深まることが期待されます。

2. LPT 社（ドイツ、ハンブルク市）は、ヘキサヒドロキソアンチモン酸ソーダの REACH 登録文書の中で提案されている生殖毒性試験（OECD 毒性試験 408）および胎児成長毒性試験（OECD 毒性試験 414）に加えて、90 日間反復経口投与毒性試験を実施する契約を受注しました。用量範囲設定試験は、2012 年 5 月に実施され、2012 年 6 月にその結果が報告されました。最終報告書は、2012 年 10 月半ばと 2013 年 1 月に発行予定となっています。それらの結果は、五酸化アンチモン（APO）およびアンチモン酸ソーダ A（SAA）に関する REACH 登録文書のためのみならず代用として使われる予定です。

新たな入会者

国際アンチモン協会（i2a）は、Korea Zinc Company Ltd. 社（韓国）と Trademet Sa 社（ベルギー）が、当協会に新たに加入されたことをお知らせします。

i2a の会員は、世界中の全てのアンチモン製造業者が i2a に入会して、互い協力して国際的な EHS（環境、衛生、安全）問題に取り組んでいくことを目指しています。そのため、2013 年 1 月より、（欧州に輸出していない）世界の様々な企業は、REACH に関わる科学データを購入せずとも、i2a に入会できるようになります。i2a は非営利団体であるため、多くの企業が入会すればするほど、一企業当たりの負担金は減り、世界のアンチモン製造業者の EHS 関係の利益をより良く保護できるようになります。



International Antimony Association [VZW]

Avenue de Broqueville 12, 1150 Brussels, Belgium
Phone : +32 (0) 32 97 60 92 / Fax : +32 (2) 762 82 29
VAT : BE 0894.536.176



行事予定

2012 年 7 月 2~6 日 :

第 4 回欧州土壌科学連合（ユーロソイル）会議 2012（於：イタリア、パリ市）

2012 年 9 月 21 日 :

販売担当者のための i2a 電話会議（i2a 会員のみ）

2012 年 11 月 14 日 :

i2a 理事会（於：ブリュッセル）

2012 年 11 月 15 日 :

i2a 総会（於：ブリュッセル）



i2a 連絡先

理事会（BOD）議長

CA Rougier
charles-antoine.rougier@
sudamin.com
+33 (0) 1 4771 1616

総会（GA）議長

Geert Krekel
geert.krekel@campine.be
+32 (0) 1 4601 549

事務局長

Karine Van de Velde
kvdv@antimony.be
+32 (0) 3 297 60 92

総務部長

Nathalie Francis
Nathalie@antimony.be
+32 (0) 2 762 30 93

科学部長

Jelle Mertens
Jelle@antimony.be
+32 (0) 2 771 26 68

www.antimony.be